



SD カード サポートの設定

- [FlexFlash セキュア デジタル カードのサポート \(1 ページ\)](#)
- [FlexUtil セキュア デジタル カードのサポート \(7 ページ\)](#)

FlexFlash セキュア デジタル カードのサポート

概要

Cisco UCSB シリーズ、C シリーズ M4 以降、および S シリーズ M4 サーバーは、内部セキュア デジタル (SD) メモリ カードをサポートしています。

SD カードは、Cisco Flexible Flash ストレージ コントローラ (SD カード用スロットが 2 つある PCI ベースのコントローラ) によってホストされます。カードには、HV と呼ばれる単一のパーティションが含まれます。FlexFlash が有効な場合、Cisco UCS Manager では、BIOS とホスト オペレーティング システムのどちらに対しても、HV パーティションを USB ドライブ として表示します。

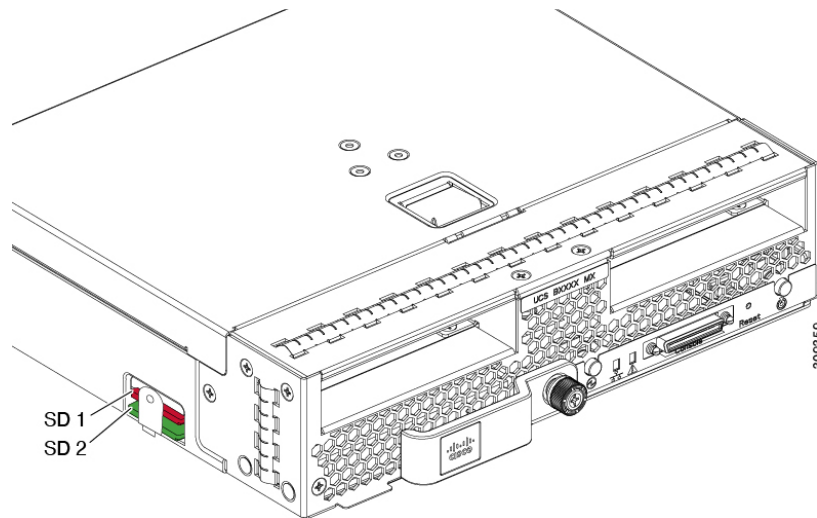
提供される一方または両方の SD カード スロットを装着できます。SD カードが 2 つ装着されている場合は、ミラー化モードで使用できます。



(注) サーバー内で異なる容量のカードを混在させないでください。

SD カードはオペレーティング システムのブート イメージやその他の情報を保存するために使用できます。次の図に、SD カード スロットを示します。

図 1: SD カード スロット



FlexFlash はデフォルトでディセーブルになっています。サービス プロファイルで使用される ローカル ディスク ポリシーで FlexFlash をイネーブルにできます。FlexFlash がローカル ディスク ポリシーで有効と定義され、サーバーが SD カードをサポートしている場合、FlexFlash コントローラはサービス プロファイルを関連付ける際に有効になります。サーバーが SD カードをサポートしていない場合や CIMC バージョンが古い場合は、構成エラー メッセージが表示されます。

サポートされるサーバーの FlexFlash を無効にすると、ハイパーバイザまたは HV パーティションはホストからすぐに切断されます。FlexFlash コントローラは、関連サービス プロファイルの関連付け解除の一環としてもディセーブルになります。

FlexFlash コントローラはデュアル SD カード用の RAID-1 をサポートします。FlexFlash スクラブ ポリシーは、両方のカードの HV パーティションを削除し、そのカードを正常な RAID 状態にすることができます。

RAID ペアの新しい SD カードを設定し、次の方法のいずれかを使用してそれらをフォーマットすることができます。

- SD カードをフォーマットします。詳細な情報については [SD カードのフォーマット \(6 ページ\)](#) を参照してください。
- 関連付けられているサーバーの場合、FlexFlash スクラブ ポリシーを作成し、サーバーからサービス プロファイルの関連付けを解除します。関連付けられていないサーバーの場合、FlexFlash スクラブ ポリシーを作成し、デフォルトのスクラブのポリシーを変更した後でサーバーを再認識させます。

『Cisco UCS Manager Server Management Guide』の「Scrub Policy Settings」セクションには、スクラブ ポリシーの使用方法に関する詳細情報が記載されています。



(注) ペ어링が完了したらすぐにスクラブ ポリシーをディセーブルにします。

HV パーティションから起動するには、SD カードがサービス プロファイルで使用されるブート ポリシーで定義されている必要があります。

FlexFlash ファームウェア管理

FlexFlash コントローラ ファームウェアは、CIMC イメージの一部としてバンドルされます。CIMC をアップグレードする際に、最新のファームウェア バージョンが FlexFlash コントローラで使用可能な場合、コントローラは管理されなくなり、FlexFlash インベントリには、[Controller State] が [Waiting For User Action] として、[Controller Health] が [Old Firmware Running] として表示されます。FlexFlash コントローラのファームウェアをアップグレードするには、ボード コントローラの更新を行う必要があります。詳細については、該当する『Cisco UCS B-Series Firmware Management Guide』、次の URL で入手できます。
http://www.cisco.com/en/US/products/ps10281/products_installation_and_configuration_guides_list.html を参照してください。

Cisco Flexible Flash ストレージコントローラの制約事項：

- Cisco Flexible Flash ストレージコントローラは 16 GB、32 GB および 64 GB の SD カードのみをサポートしています。
- ラック サーバーの SD カードをブレードサーバーで使用したり、ブレードサーバーの SD カードをラックサーバーで使用することは推奨されません。サーバー タイプ間での SD カードの交換は SD カードのデータ損失につながる可能性があります。
- 一部のCisco UCS C シリーズラックマウントサーバーには、4つのパーティション（HV、HUU、SCU、ドライバ）を持つ SD カードが搭載されています。Cisco UCS Managerでは HV パーティションのみが表示されます。FlexFlash スクラブ ポリシーを使用して、4つのパーティションを持つ SD カードを単一 HV パーティションカードに移行できます。
- FlexFlash コントローラは RAID-1 同期（ミラー再構築）をサポートしません。SD カードが RAID デグレード状態である場合、あるいはメタデータエラーがコントローラによって報告された場合は、FlexFlash スクラブ ポリシーを実行して RAID のためのカードを組み合わせる必要があります。FlexFlash のスクラブ ポリシーの詳細については、「[サーバー関連ポリシー](#)」を参照してください。次の条件によって RAID デグレードやメタデータエラーが引き起こされる可能性があります。
 - サーバーの 1 つのスロットにすでに SD カードが装着されているときに、別のスロットに新しいまたは使用されていた SD カードを挿入する。
 - 異なるサーバーの 2 つの SD カードを挿入する。
- サーバーのファームウェア バージョンは、2.2(1a) 以上が必要です。

FlexFlash FX3S のサポート

リリース 2.2(3) 以降、Cisco UCS Manager では FX3S コントローラによる追加の FlexFlash サポートが可能になりました。FX3S コントローラは次のサーバー上に存在します。

- Cisco UCS B200 M4 と M5 ブレード サーバー
- Cisco UCS C220 M4 と M5 ラック サーバー
- Cisco UCS C240 M4、 および M5 ラック サーバー
- C480 M5 ラック サーバー
- C480 M5 ML ブレード サーバー
- B480 M5 ブレード サーバー
- Cisco UCS C125 M5 サーバ

FX3S 制御を使用した FlexFlash 操作は、Cisco Flexible Flash ストレージ コントローラでの操作と同じです。FlexFlash はデフォルトでは無効で、ローカル ディスク ポリシーを使用して有効化されます。また、コントローラをリセットし、SD カードをフォーマットして、一对の SD カードを自動同期させることもできます。

FX3S コントローラの SD カードには、ハイパーバイザと呼ばれる単一のパーティションが含まれています。

Cisco FX3S コントローラの制約事項 :

- FX3S コントローラは、32 GB および 64 GB の SD カードのみをサポートします。16 GB のカードはサポートされません。
- FX3S コントローラは、M5 以上のブレードで 128 GB のカードをサポートします。
- ラック サーバーの SD カードをブレードサーバーで使用したり、ブレードサーバーの SD カードをラック サーバーで使用することは推奨されません。サーバー タイプ間での SD カードの交換は SD カードのデータ損失につながる可能性があります。
- サーバーのファームウェアバージョンは、2.2(3a) 以上が必要です。

FlexFlash SD カードのサポートのイネーブル化

手順

ステップ 1 [ナビゲーション] ペインで、[サーバ] をクリックします。

ステップ 2 [サーバ] > [ポリシー] を展開します。

ステップ 3 ポリシーを作成する組織のノードを展開します。

システムにマルチテナント機能が備えられていない場合は、[root] ノードを展開します。

ステップ 4 [Local Disk Config Policies] を展開し、FlexFlash サポートをイネーブルにするローカルディスク設定ポリシーを選択します。

ステップ 5 [Work] ペインで、[General] タブをクリックします。

ステップ6 [FlexFlash State] フィールドで、[Enable] オプション ボタンをクリックします。

ステップ7 [FlexFlash Removable State] フィールドで、[removable] 状態を選択します。Flex Flash SDカードを [removable] として定義する必要がある場合は、[Yes] オプションをクリックします。ハイパーバイザ要件を調べて、[removable] 状態の設定を確認してください。

- [No Change](デフォルト)-ハイパーバイザが SD カードの [preset] 状態を必要としない場合は、このオプションを使用してください。
- [No]-ハイパーバイザが SD カードの [non-removable] 状態を必要とする場合は、このオプションを使用してください。

ステップ8 [Save Changes] をクリックします。

FlexFlash SD カードのサポートのディセーブル化

この手順では、ローカルディスク ポリシー内の FlexFlash 機能をディセーブルにする方法について説明します。

手順

ステップ1 [Navigation] ペインで、[Servers] タブをクリックします。

ステップ2 [Filter] ドロップダウン リストから [Policies] を選択します。

ステップ3 [Local Disk Config Policies] ツリーを展開します。

ステップ4 FlexFlash をディセーブルにするポリシーを強調表示します。

ステップ5 タスク ペインの [Events] タブをクリックし、[FlexFlash State] の隣にある [Disable] オプション ボタンを選択します。

ステップ6 FlexFlash SD カードを交換する必要がある場合は、[FlexFlash Removable State] フィールドの [Yes] ラジオ ボタンを選択します。FlexFlash の削除可能状態を変更する前に、SD カードが使用中でないことを確認します。

ステップ7 [Save Changes] をクリックします。

自動同期のイネーブル化

手順

ステップ1 [ナビゲーション]ペインで、[機器]をクリックします。

ステップ2 [機器 (Equipment)]>[シャーシ (Chassis)]>[シャーシ番号 (Chassis Number)]>[サーバ (Servers)]の順に展開します。

- ステップ3 自動同期を有効にするサーバをクリックします。
 - ステップ4 [Work] ペインの [Inventory] タブをクリックします。
 - ステップ5 [Storage] サブタブをクリックします。
 - ステップ6 [Actions] 領域で、[Enable Auto-sync] をクリックします。
 - ステップ7 [Enable Auto-sync] ダイアログボックスで、プライマリとして使用するSDカードの [Admin Slot Number] を選択します。
 - ステップ8 [OK] をクリックします。
-

SD カードのフォーマット

手順

- ステップ1 [ナビゲーション]ペインで、[機器]をクリックします。
 - ステップ2 [機器 (Equipment)]>[シャーシ (Chassis)]>[シャーシ番号 (Chassis Number)]>[サーバ (Servers)]の順に展開します。
 - ステップ3 SD カードをフォーマットするサーバをクリックします。
 - ステップ4 [Work] ペインの [Inventory] タブをクリックします。
 - ステップ5 [Storage] サブタブをクリックします。
 - ステップ6 [Actions] 領域で [Format SD Cards] をクリックします。
 - ステップ7 [Yes] をクリックして、SD カードをフォーマットします。
-

FlexFlash コントローラのリセット

手順

- ステップ1 [ナビゲーション]ペインで、[機器]をクリックします。
 - ステップ2 [機器 (Equipment)]>[シャーシ (Chassis)]>[シャーシ番号 (Chassis Number)]>[サーバ (Servers)]の順に展開します。
 - ステップ3 FlexFlash コントローラをリセットするサーバをクリックします。
 - ステップ4 [Work] ペインの [Inventory] タブをクリックします。
 - ステップ5 [Storage] サブタブをクリックします。
 - ステップ6 [Actions] 領域で [Reset FlexFlash Controller] をクリックします。
 - ステップ7 FlexFlash コントローラをリセットするには [Yes] をクリックします。
-

FlexUtil セキュア デジタル カードのサポート

C シリーズ M5 ラックマウント サーバは、ストレージ用のマイクロ SD (FlexUtil) メモリ カードをサポートします。ただし、UCSManager は、MICRO-SD カードの管理サポートを提供していません。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。